

・・・猛暑・酷暑がささやかれる中で、恒例のすもう大会が綱島の土俵で繰り広げられました。・・・

今年の夏は、昨年と同様 30 度を超える日々が続き、子どもたちの体調を管理しつつ、恒例の綱島少年すもう大会が開催されました。



第46回を迎える横断幕



綱島小学校の土俵には
大勢の参加者と参観者が集う。



土俵にしるす安全祈願



大谷 連合会長あいさつ



港北区 横山日出夫区長あいさつ



土俵に上がり安全祈願



はじめに、幼稚園児によるすもう大会が開催されました。

第46回を迎える今年の綱島少年すもう大会。綱島地区大谷連合会長から、「歴史ある郷土の綱島少年すもう大会が今年も多くの方々が見守る中開催できたことを感謝します。」と挨拶され、横山港北区長から、「港北区の少年すもう大会は、歴史ある伝統行事。今年も力強く頑張ってください。応援しています。」と挨拶されました。

参観された保護者や地域の方からの感想

- 綱島小学校には、立派な土俵があり子どもたちも元気いっぱい参加してすもうをとっています。地域の関係者の方々の努力と参加している子どもたちの活躍が、末永く続くことを願っています。
- 今日、娘がすもうに参加しています。兄とすもうをすることが好きで、地域のすもう大会に参加できてとても喜んでいました。最初は、はずかしかっていましたが、練習することで楽しんで参加することができたようです。兄は参加しませんでした。家族で応援にきました。
- 毎年、暑い天候の中で実施されていますが、なかなか白熱したすもうも見られます。子どもたちの体調管理を万全にして、続けてもらいたいと思います。